

愛は南から

第59回青少年読書感想文全国コンクール(全国学校図書館協議会など主催)の入賞者が2月初旬に発表され、家串小学校2年生の兵頭玲勇くんの「はたけのはたらきもの」が文部科学大臣奨励賞(優秀作品)に選ばれました。読書が大好きという玲勇くんの作品を紹介します。



「はたけのはたらきもの」

家串小学校2年 兵頭 玲勇

「わあ、ミミズだ。」

生かつかの時間に、さつまいものなえをさしていたら、大きらいなミミズがいました。先生が、「ミミズははたけのはたらきもの。ミミズがいないとこまるよ。」と言いました。ぼくは、「こんなぐにやぐにやにゆるにゆるしたものが、本当にはたらきものなのかなあ。よし、ミミズのことをしらべてみよう。」と思いました。そして図書室で、『ポットくんとミミズくん』という本を見つけました。

この本には、ミミズのひみつがたくさんあっていました。そして、先生が「はたけのはたらきもの」と言ったわけを、二つ見つけました。

一つは「うんち」です。ミミズは、頭の先に口があります。その口で、木のはを食べます。そして、たっぷりうんちをします。そのうんちが、はたけのえいようになるのだそうです。ぼくはびっくりしました。ミミズははたけのいらなくなったものをそうじして、それをえいようにかえてくれたのです。

もう一つは「トンネル」です。ミミズのとおったあとには、細いトンネルができます。そのトンネルのおかげで、かたくなった土も、水や空気がしみこみやすくなります。ミミズは、はたけをたがやしてくれていたのです。

ミミズは「はたけのはたらきもの」でした。春にぼくたちのうえたやさいは、夏になってたくさんみのりました。きゅうり、ピーマン、ミニトマト、なすび、オクラ、かぼちゃ、スイカ。何も考えずに食べていたけど、ぼくたちの知らないところで、ミミズもはたらいていたんだなあと思いました。そう思うと、ミミズのことがかちょっと好きになってきました。

秋になって、はたけの草ひきをしました。ミミズがいました。ぼくは、「やあ、ミミズくん。いつもありがとう。」と言いました。

町長の行動

1月

- 19日 愛南町消防出初式
- 20日 県土木協会と県建設業協会との意見交換会(松山市)
- 21日 南宇和地区沿岸警備協議会
- 22日 道路要望(高知市)
- 23日 ダイキ㈱との「災害時等における物資供給協力に関する協定」調印式
- 24日 四国防災トップセミナー(高松市)、中村時広新春の集い(松山市)
- 25日 山本公一賀詞交歓会(宇和島市)、町水産フォーラム
- 26日 東海杯少年サッカー大会、町食育推進大会
- 27日 愛媛政経懇話会1月例会(松山市)、町村会全員連絡会(鬼北町)
- 30日 B&G全国サミット(東京都) など

2月

- 1日 町人権ふぉーらむ、歯科医師会南予ブロック大会
- 2日 うまいもん市 in あいなん 2014
- 2~4日 風力発電地元説明会(僧都、和口第1、第2)
- 5日 御荘霊苑・環境衛生センター・クリーンセンター環境対策委員会
- 6日 県国民健康保険団体連合会理事会(松山市)
- 7日 全国海水養殖シンポジウム(宇和島市)
- 8日 町PTA研究大会
- 10日 道路要望(四万十市)
- 11日 建国記念の日奉祝南予地区大会(宇和島市)
- 13日 災害に強いまちづくり検討会(徳島市)
- 14日 救急医療関係者懇談会 など

愛南町の人口
平成26年2月1日現在

世帯数 10,792 戸 人口 24,000 人 男 11,255 人 女 12,745 人